

単元名 地理との出会い―地理的な見方・考え方って？―

配当時間 1時間

単元の目標 (1) 社会的な事象を地理的に捉える際の五つの見方・考え方について理解することができる。  
(3) 地理的な見方・考え方を働かせる地理学習に向けての期待を抱き、意欲的に授業に取り組もうとする。

### 標準的な展開例

10220101\_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 小学校の学習を振り返り、地理的な見方・考え方を学んだり、地理を学ぶ目的や意義を理解したりする。</p> <p>★中学校の地理では、どのようなことを学ぶのだろう。</p> <p>○小学校で学習した内容を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な地域（3年生）</li> <li>・愛知県について（4年生）</li> <li>・日本の産業について（5年生）</li> </ul> <p>○教科書の資料を基に、地理的な見方・考え方について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農村地域のいちご農家は、道路沿いに分布している。（位置や分布）</li> <li>・都市地域には畑ではなく、オフィスなどが集中している。（場所、地域）</li> <li>・農村地域と都市地域を結ぶ道路によって、農作物や人が移動しやすく、二つの地域をつなぐ役割を果たしている。（地域どうしのつながり）</li> </ul> <p>○地理的な見方・考え方を知り、今後どのように学んでいきたいかを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これから五つの見方・考え方を生かして地理の学習をしていきたい。</li> </ul>	<p>・教P. II～III</p> <p>・どのような学習をしたか、社会科見学はどこへ行ったのかなど、全体で発表させる。</p> <p>・農村地域と都市地域の特色に着目して考えさせる。また、二つの地域を結ぶ道路が果たしている役割を考えさせる。</p> <p>・地理的な見方・考え方を活用して、今後は世界と日本の特色や課題について学習していくことを押さえる。</p> <p>【評】教科書の資料から地理的な見方・考え方を見つけたり、話し合ったりする活動を通して、「知識・技能」・「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】